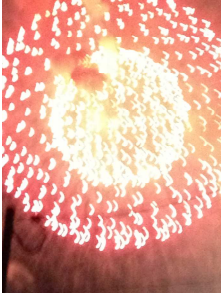




## 【近況報告】PLの花火



当事務所は富田林市にありますが、毎年事務所の近くからPLの花火が上がります。今年も天候に問題がなく、7時50分ごろから打ちあがりしました。

ご存じの方も多いたは思われますが、PLの花火はPL教の教祖誕生祭として打ち上げられるものであり、本来の趣旨は宗教行事です。

約2万発の花火が上がるそうですが、最後のクライマックスで打ち上げられる連発花火は強烈なインパクトがあり、毎年のように拍手が上がります。

花火の見物は遠方からでも可能ですが、富田林までいくと花火が大きく

見え、花火の爆発音とともに振動が伝わり、花火玉の破片も降ってくるなど、迫力が全く異なります。旅行会社による日帰りのツアーなども企画されておりますので、来年はお越しになってみてはいかがでしょうか？

## 【現代労務】正社員の解雇は難しいのか？

日本の労働事情では、一般的に正社員は解雇が難しいといわれております。しかし、実際に過去5年で退職勧奨を行ったことがある大企業は3割にも上るというデータもあります。通常、正社員の整理解雇には「整理解雇の4要件」というものがあり、人員整理の必要性に迫られていること、解雇回避努力を行ったこと、被解雇者選定の合理性、手続きの妥当性、が全て揃っていないと解雇が難しいこととなっております。

特に問題になるのはローパーフォーマーの解雇であります。解雇回避努力として他の職種に転向させ、多くの判例では少なくとも2回は他の職種に異動させたかどうか問題となり、それでも能力を発揮できない場合は解雇が有効となる判断がされる可能性があります。ただ、中小企業で他に移動させることが不可能な場合は、異動が不要である判断されるケースもございます。

また、即戦力として地位を定めて採用された社員は成績不振による解雇がしやすいものの、長期育成をベースに採用された新卒社員などは解雇が容易ではないなど、社員の持つ背景が解雇の成否に影響を与えることがあります。(参考判例：三井リース事件、ヒロセ電機事件など)

## 名言名句の杜

【今回の名言名句】

髪の毛が後退しているのではない。  
私が前進しているのである

(孫正義)

今回は少し変わった名言です。実はこの言葉、孫正義のツイッターに髪の毛が後退していると揶揄されたことに対する反論として投稿された言葉です。成功者というものは、常に前向きでリスクを取り、更なる成長に向けてチャレンジを行っております。ミカン箱の上に乗って演説をしたスタート期から最近では大きなリスクを取って米国プリント社を買収するなど、常に後退ではなく前進。常に前を向いて挑戦する孫さんの姿勢には見習うべきところがあります。

【編集後記】

孫正義氏のこの発言、買収劇を見聞きすると、常々「挑戦無くして成長なし」と感じます。

私自身も何に挑戦しているかを常に問いかけ、効果的と思われる行動を果敢に取りたいと感じております。とにかく何かをしなければ結果が出ないわけですから。

【作成・発行】

オーダーメイド労務管理事務所

〒584-0007

大阪府富田林市南旭ヶ丘町12-35

特定社会保険労務士 高木 修一

TEL：0721-21-3115

FAX：0721-21-3116